

# 北海道医療新聞への紹介記事掲載

北海道医療新聞（2020年7月10日発行）

「院長訪問」記事において、本年4月に着任されました、柳川利正院長の紹介記事が掲載されました。



今年4月、釧路第一病院副院長から就任した。養護学校教員として、子ども達の疾患に関わったことで医療に興味を持ち、35歳で旭医大に入学した。麻酔

No.2081  
登別すずらん病院

## 柳川 利正院長



## 院長 訪問

勤務したことが印象に残り、手術に立ち会った経験が役立ったと振り返る。圏域内の他医療機関から紹介を中心に、

タッフに医師が同行する訪問リハビリにも注力する考えだ。常態化するスタッフ不足の解消に向け、職員同士が交流しながら楽しく働ける職場づくりで離職者を減らし、人と人とのつながりによる増員を目指す。

「地域の医療ニーズに応える」という50年前の開設当初から掲げている理念を承継し、「少しでも、患者の人生を豊かにできる診療を、地道に提供していければ」と話す。

科を専門として

している。

北杜夫氏

## 人生を豊かにする診療を

旭医大1

のエッセイで船医の仕に乗り、南太平洋やア脳血管疾患による人工呼吸器患者の診療を積身。

事を知り、自ら希望しフリカ、アラブ首長国連邦を航海した。北氏 極的に展開。全身状態が過去に乗船した船でを把握するため、ス町34番地

▼住所 登別市青葉